



令和5年10月30日

四万十町長 中尾 博憲 様

依頼者

団体名 女性による町づくりの会

会長 濱崎 康子



四万十町文化的施設の今後の在り方について意見交換会の開催を要望します

要望理由

これまで幾度となく、四万十町文化的施設の見直しを求めてきましたが、思いは届かず、直接請求といった形での町民の権利を駆使したものの、町長による再議請求により思いは断ち切られるという驚きの結果を受け、大変無念でしたが、議会決議の重さを考えれば受け入れる外に術がありませんでした。しかし、町民の声を真摯に受け止め、今一度四万十町文化的施設の請負契約案件に注視してくださった議会決議もとても重たいものだと思っています。今まで一転二転としてきたこの施設の在り方について、ここで立ち止まっただけでは四万十町の未来が見えてこないという思いと、新聞、SNS、町のホームページでも掲載されている事業の継続を求める方々の声が聞こえている今だからこそ、今後の四万十町の未来のために建設的な意見交換の場を持つべきだと考え、下記内容による意見交換会の開催を強く要望いたします。

記

1. 老朽化が進んでいる図書館・美術館の再建に向け、どの程度が適切な規模となるのかについて
2. 建設費用について、少しでも未来の子供たちの負担を軽減できる施設にするため
3. 今までのようなプロセスを繰り返さないために、今後の合意形成の在り方について、事業継続を求める方々と合同で意見の交換を行うため